



「もう一つの家ややさん」は、5月に新たに1名が入居され、満床になりました。そして、入居者様全員、来られた時とは別人のようにお元気になられています。もともとややさんを始める前からこの家はとても気のいいおうちで、縁起のいい番地ではあったのですが、病院ではない家という“場の力”と「とことん当事者」の理念でケアする“スタッフの力”だと心から思います。

4月から新たな介護スタッフ、調理スタッフも加わりました。スタッフ全員、まだまだ試行錯誤中のひよこややさんではありますが、みんなで元気に頑張っています。

ややさんのお庭が完成しました。

日本財団の「地域づくり事業」の中のもっともメインであるお庭がようやく5月に完成しました。こちらでも冬期に入ったり、コロナの影響で予定の完成より遅れてしまいましたが、年明けからワークショップを始めたり、少しずつ準備を進めてきました。本格的な作業に入ったのは3月くらいから。庭作りのプロである白山麓ナーセリーさんご協力のもと「庭作りのワークショップ」を重ね、本当に素敵な庭が出来ました。入居者様もお部屋から庭を眺められるようになりとても喜ばれています。ややさんにお立ち寄りの際には是非、自慢のお庭をご覧ください。

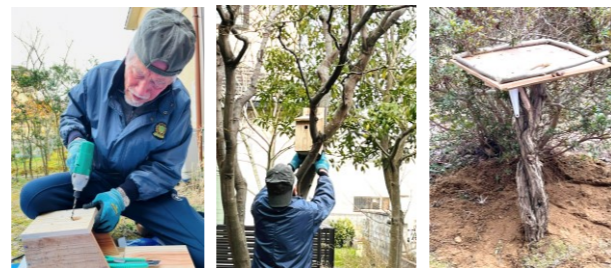


苔を敷く作業のお手伝い。一気に雰囲気が出ました。

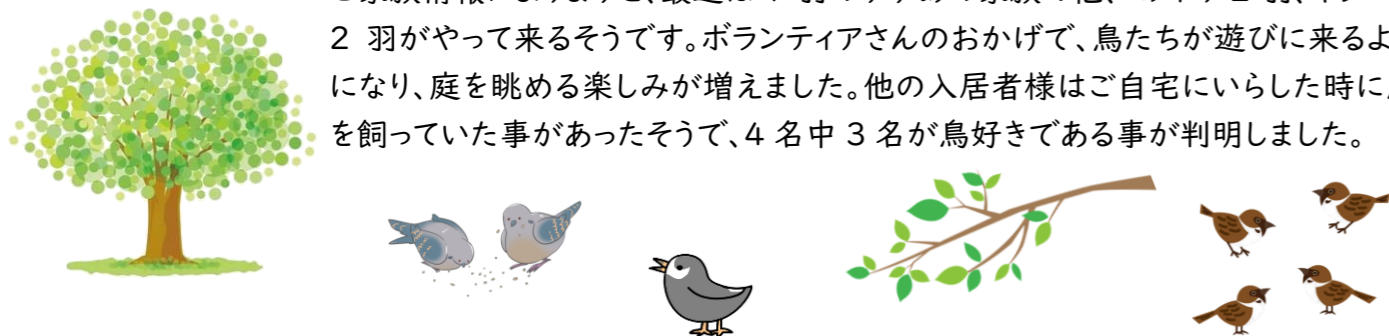
みんなが希望した通りの四季を感じられる庭になりました。ウッドチップの香りにも癒されます。これから季節ごとにどんな表情を見せてくれるか楽しみです。

鳥が遊びに来るようになりました。

ある入居者様が入居される際に、「鳥が好きだ」という情報を知ったボランティアさんが、庭に巣箱とえさ台を設置して下さいました。その方の願いを叶えようと進んで動いて下さった想いに感動し、これぞややさん!と嬉しくなりました。



ご家族情報によりますと、最近では7羽のすずめの家族の他、ムクドリ2羽、キジバト2羽がやって来るそうです。ボランティアさんのおかげで、鳥たちが遊びに来るようになり、庭を眺める楽しみが増えました。他の入居者様はご自宅にいらした時に鳥を飼っていた事があったそうで、4名中3名が鳥好きである事が判明しました。



ややさんの入居者様はなぜ元気になる？

ややさんのケアスタッフは全員が“POO マスター”です。※新しく入るスタッフも順に取得していきます。POO マスターとは「コミュニティケアを基軸とした排便ケアのプロフェッショナル」を言います。ややさんに入居された時は、頻尿や尿失禁や便秘や便失禁など排泄に課題を抱えている方がほとんどです。私たちはまずPOO マスターとして「排泄を整えること」「清潔を保つこと」から始めていきます。そうすると、よく眠れるようになり、食欲も出てきます。栄養が整うと体重も増え、顔色も良くなり、次第にお元気を取り戻されていくわけです。又、病気の人としてではなく一人の人として、その方の人生の物語に寄り添った関わりを大切にさせて頂いています。ややさんに来られてご自分の人生や生活を取り戻し、回復されていくご様子は、ご家族はもとより、私たちの何よりの喜びになっています。

POO マスターの3人娘が末広町の皆さんに「健康講座」を開催しました。

そんなPOO マスターの3人が、自分たちのアクションプランの実践として(当時は勉強中)4月29日(土)に末広町の皆さんに「健康講座」を開催しました。ややさんを身近に感じて頂こうと、ややさんのお話に始まり、体操を取り入れながら腸の整え方についてお話させて頂きました。当日は0歳~90歳の50名を超える方々が集まって下さり、関心の高さが伺えました。

排泄に関してお困り事がございましたらいつでもご相談下さい



8月11日「ややさん祭り」開催します！

8月8日は「ややの日」。ややさんになる前は毎年「ややの日まつり」を開催していました。コロナで中止となっていた夏祭りですが、今回4年ぶりに、ややさんになって初めての夏祭りを開催致します。現在、スタッフがせっせと準備中！1月のお餅つき大会同様、皆さんとの楽しいひと時を楽しみにしています。沢山の方のご参加お待ちしております！

8月11日(金・祝) 17時半~19時半
焼きそば・フランクフルト・焼き鳥など販売します。
※1枚100円でチケット販売します。
その他、ゲーム・すいか割り・花火もありますよ。



「NPO 法人ホームホスピスこまつ」と「NPO 法人いのちにやさしいまちづくりほほねっと」が吸収合併します。

ホームホスピスこまつは、2016(平成28)年3月に「NPO 法人いのちにやさしいまちづくりほほねっと」と志を共にする団体として設立したものです。現在行っている地域づくり事業も、生と死の文化を豊かにするコンサート「魂のいちばんおいしいところ」や「いのちの学校」など、NPO 法人いのちにやさしいまちづくりほほねっとの活動を継承する形で行っております。

この度、両法人が目指すより高い目標の達成と活動の一層の充実を図るため、ホームホスピスこまつが、ほほねっとを吸収する形で合併する事となりました。正会員の皆様には既にご承知のとおり、3月にそれぞれの法人の臨時総会を開催し、6月29日の合同通常総会にて各法人の決算報告並びに合併後の事業計画及び予算案につきまして承認を頂きました。

現在、その合併手続を進めているところですが、申請、公告、登記等の手続に今しばらくの時間を要しております。合併認証完了につきましては、次回のつうしんにてご報告させて頂きたいと思っております。

新たに生まれ変わる「NPO 法人ホームホスピスこまつ」を今後ともどうぞよろしくお願い致します。

※1 特定非営利活動法人いのちにやさしいまちづくりほほねっと

【所轄庁】石川県 【所在地】石川県小松市 【代表者】榊原 千秋

【設立認証年月日】2012年5月25日 【活動分野】保健・医療・福祉／まちづくり／子どもの健全育成

吸収合併後の活動内容

吸収合併後は、下記のとおりこれまでの事業(緑色)に、ほほねっとの事業(茶色)が追加となります。

●もう一つの家ややさんの運営

●地域づくり事業(日本財団助成金事業)

フライングプラネタリウム・いのちの学校・ホスピスパートナー養成事業・暮らしの保健室事業・地域入浴支援事業・多世代交流事業・情報発信

●女性のための暮らしの保健室(小松市地域女性活躍推進事業) ※令和3年11月より委託

暮らしの中のさまざまなお困り事に対して、気軽にご相談頂ける場所です。

※場所:コミュニティスペースとんとんひろば

【女性のための暮らしの保健室】平日(祝日を除く) 10:00~16:00 ※要予約

【とんとんカフェ】ゆったりとお茶を飲みながらお話をしたり、趣味の活動や料理など、みんなで集まりほっこりとした時間をお過ごし頂けます。

平日(祝日を除く) 10:30~15:00 ※木曜日のみ 13:00~15:00

●人材育成事業(小松市認知症ケアコミュニティマイスター事業) ※平成28年4月より委託

認知症に対する知識・技術を学ぶだけではなく、それを活かして地域のために、地域の方と連携しながら具体的アクションを起こせる人材を育成しています。

●そらまめ教室(小松市親子支援事業) ※平成25年4月より委託

小松市より業務委託を受け、サポートが必要な親子に対して継続支援を行っています。

●聞き書きカフェ ※平成24年6月より活動、平成26年より聞き書きカフェとして定期開催

【開催日】偶数月の第一土曜日 午前10時~12時 【場所】コミュニティスペースとんとんひろば

Information

がついているイベントは、開催場所は「コミュニティスペースとんとんひろば」(小松市小馬出町35-1)となります。

✉️「聞き書きカフェ」

聞き書きは、その方が歩まれてきた人生を語って頂き、その方の語り口調で書き起こして一冊の冊子に仕上げ、プレゼントする活動です。久しぶりの再開という事で、基礎から楽しく学び直したいと思っております。一緒に学びませんか?

日時:2023年8月5日(土) 10:00~12:00

講師:日本聞き書き学校 聞き書き講師 天野良平先生

参加費:【会員】1,000円 【一般】1,500円

お申込み:Fax(0761-48-4977)又はメール(tonton@sorabuta.com)

✉️「フライングプラネタリウム」

一般社団法人星つむぎの村(山梨県)より機材をお借りし、プラネタリウムを開催します。日常の喧騒から離れて、宇宙の旅に出ませんか?

日時:2023年8月8日(火)~10日(木)

【午前の部】11:00~11:30 【午後の部】14:00~14:30

参加費 無料

✉️「元気な時から知っておきたい医療のこと、介護のこと~ACP(意思決定支援)~」

ACPをきっかけにした地域医療連携の在り方、地域での暮らし方についてお話頂きます。専門職に限らず、一般の方にも是非ご参加頂きたい内容です。

日時:2023年8月27日(日) 13:00~15:00

参加費:【会員】1,000円 【一般】2,000円

お申込み:メール(tonton@sorabuta.com)

✉️「WILDWOMAN2023」会員限定 YouTube 配信決定

7月2日(日)に開催された「WILDWOMAN2023」(人形劇・歌と詩の朗読)のYouTube配信を行います。

配信期間:2023年8月1日(火)~10月31日(火)

ゲスト:覚和歌子(詩人)・高瀬'makoring'麻里子(歌手)・栗田妙子(ピアノ)にんぎょうげきやさん・高橋真理子(宙先案内人)

お申込み:メール(tonton@sorabuta.com)※お申込み後、URLを送らせて頂きます。

「認定NPO法人」になる為に、皆さまのご協力をお願いします!

NPO法人ホームホスピスこまつでは「認定NPO法人」を目指しています。3,000円以上の会員が100名以上、3年間継続できれば認定NPO法人になれます。今年はその3年目であり、あと少しで達成となります。是非、令和5年度の会員継続をお願い致します。皆様のご協力をよろしくお願い致します!

【振込先】北國銀行小松支店(普)56600

特定非営利活動法人ホームホスピスこまつ 理事長 榊原 千秋

【年会費】会員:10,000円 賛助会員:個人3,000円 法人30,000円

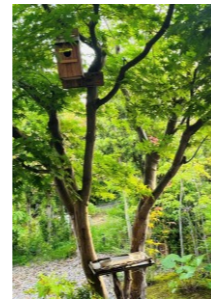
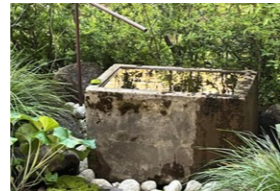
ご寄付も お願い 致します



こちら末広町 88 番地



緑が鮮やかな季節になりました。ややさんのお庭も、木々の隙間から挿し込む朝日、雨に濡れる木々はキラキラと綺麗です。四季折々にいろんな表情を見せてくれるお庭ですが、お部屋からその移ろいを眺められるのは最高です。お庭を作って本当によかったと思います。これも皆さまからのご支援と定期的にお庭の手入れをして下さるボランティアさんのおかげです。改めて感謝いたします。ありがとうございました。



さて、ややさんには、毎月約 2~3 名のお問い合わせがありますが、空室がなく、お待ち頂くことがほとんどです。そこで、赤の間を 2 部屋にし、もう 1 名入居できるようにしました。それでも満室状態には変わりはないのですが、1 人でも多くの方にややさんで大切な時間を過ごして頂ければと思っております。

🏠 ややさんの日常を少しご紹介!

🌿 ややさんにはいろんな方が訪ねていらっしゃいます。ややさんのコンセプトの一つは「会いたい人に会える」です。入居者さまのご家族、ご自分のご近所の方やお友達などいつでも来て頂くことができます。他に、榊原の知り合いや、ややさんの応援団の方々もたくさん訪ねて下さいます。5 月には NHK 松山から NHK 金沢に異動になったとのことで、アナウンサーの永井さんがいらっしゃいました。さすがアナウンサー、入居者さまからお話を上手に引き出し、楽しい団らの時間となりました。又、先日は入居者の T さまが“謡(うたい)”をされていたと聞きつけ、謡をされているややさんの応援団中の応援団である和田さんが訪ねてきて下さいました。知り合いだけでなく、趣味が同じということでお話に来て下さるのもややさんならではの風景です(^^)



🌿 カフェめてみみ in ややさん
「めてみみ」西崎さんご夫婦が、一日カフェを開いて下さいました。手作りケーキと入れたて珈琲、そして、フレッシュ手作り梅ジュースのおもてなし。珈琲好きの入居者さまもおしゃべりが弾み、素敵な時間となりました。入居者さまだけでなくスタッフまでも、ちょっと贅沢な時間を楽しませて頂きました♡



🌿 入居者さまと「気持ちよく出す」ことのお勉強
日頃から「気持ちよく出す」ことを大切に排泄ケアをしていますが、入居者さまにも「気持ちよく出す」ことを学んで頂こうと、リビングに集合し「便育」を行いました。手作りの〇×札でクイズに答えたり、体操をしたり、気持ちよく出すために必要なことを紙芝居でお話させて頂きました。「いいことばかりやった!」と太鼓判を頂きましたよ(^^)
ややさんではお一人お一人にあった排泄ケアを行いますので、オムツで入居された方もトランクスや布パンツになられたり、腸内環境が整ってトイレで気持ちよく排便できるようになられています。



さて、先日新たに 4 名の POO マスターが誕生しました。なんとそのうち 1 名は調理スタッフです。すごいでしょ。



気持ちよく出す



朗らかに過ごせる

🌿 お旅まつり、子供獅子がややさんにやってきましたよ!
5 月 10 日~12 日は小松市最大の「お旅まつり」。ややさんにも子供獅子がやってきたので、みんなで外に出て、子供たちのお獅子を楽しみました。



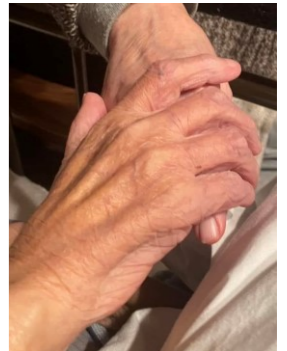
🌿 皆さん思い思いの時間を過ごされています。時々ご家族とおうちの様子を見に帰られる方、点滴が抜けてスタッフとバンザーイバンザーイと喜ばれる方、ややさんのデスクに置かれたお花のプランターに水やりをして下さる方、“のんある”でスタッフと毎晩晩酌タイムを楽しまれる方など、皆さん、それぞれにお過ごし頂いています。



🏠 最期はあたたかな時間でした。

年末、ややさん入居第 1 号の K さまをお看取りしました。K さまがややさんにやってきたのは令和 4 年 10 月。まず K さまのアセスメントをし、排泄を整えることで食や睡眠など生活が整ってきました。すると、次第に入居時とはまるで別人のようにお元気になりました。しかし、1 年が過ぎる頃、とうとう最期の時を迎えることになりました。奥さまはややさんに泊まり込まれて最期の時間を共に過ごしました。ご主人との馴れ初め、初めて会った時のこと、結婚した頃の話などなど、スタッフとの聞き書きの日々。時々いのちのスープ(玄米スープ)で口元を湿らせたり、ゴロゴロしたら身体を横にしたり、声かけしたり、...

ややさんに泊まり込みで過ごされるようになってちょうど 7 日目。このようなのんびりとした日常の中で、「ありがとう」がこだまする中、穏やかに静かに息を引き取られました。スタッフが「お風呂に入れてあげたいね」と、ゆっくりシャワートロリーのお風呂に入って頂きました。お髭を剃って、お気に入りのチェックのシャツを着て、下着もトランクスに履き替えて、ややさんから旅立たれていけました。



これまでに、K さまを含め 5 名の方のお看取りをさせて頂きました。仕事が終わってから毎晩お母さまと過ごされた娘さん、お母さまとの時間を本当に大切に大切にされていた息子さん、医療従事者であるけれど、ややさんでは娘としてお母さまと過ごすことができたという娘さん、小学生以来お母さまとゆっくり過ごせたという息子さん、ご縁あってややさんに来られた皆さまの大切な時間を少しでもお手伝いできたのなら幸いです。ややさんに来て下さって本当にありがとうございました。



7 月 20 日(土)、ご家族の皆さんをお招きし「月の湯の会」を開催します。ややさんでお過ごしになられた思い出を振り返りながら、楽しいひとときをお過ごし頂ければと思います。



たくさんのご寄附と物資を送って頂きありがとうございました。

元旦に能登半島地震が発生しました。おかげさまでややさんの入居者さまや建物に被害がなく無事だったのですが、奥能登の知り合いよりたくさんSOSが入りました。そこで、皆さまにお声かけさせて頂いたところ、本当にたくさんのご寄附と支援物資を届けて頂きました。

私たちは避難所になかなか戻ることができない看護師・介護職の方々の声を直接伺うことができたので、必要な物を購入し、送って頂いた物資と共に1月末より数回にわたって直接、病院や施設へお届けさせて頂きました。1回目にお届けした時の看護師・介護職の皆さんの大喜びされた姿は本当に忘れられません。

これだけたくさん物資を準備できたのも皆さまのご寄附があったからこそです。本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。



令和5年11月8日、「NPO法人ホームホスピスこまつ」と「NPO法人いのちにやさしいまちづくりほほほねっと」が吸収合併しました。

昨年3月臨時総会を開催し、両法人の吸収合併について皆さまより承認を頂き、申請、公告、登記等と手続きを進めてまいりましたが、無事手続きが完了いたしました。

これからも、病いや障がいを抱えても、年をとっても、赤ちゃんからお年寄りまで全ての人が住みよいまちづくりを目指して、各事業を運営していきますので、これからもどうぞ応援よろしくお願い致します。

6月1日「令和6年度通常総会」を開催しました。

吸収合併後初めての通常総会でしたが、皆さまより承認を頂きまして無事総会を終えました。

【令和6年度事業】

○ホームホスピス「もう一つの家ややさん」の運営事業

○ぽぽぽ地域づくり事業

- ・暮らしの保健室／女性のための暮らしの保健室(小松市委託事業)
- ・小松市認知症ケアコミュニティマイスター養成講座(小松市委託事業)
- ・そらまめ教室(小松市委託事業)
- ・いのちの学校 ※小松市委託事業以外の活動を全て「いのちの学校」とします。

講演会、ホスピスパートナー養成、グリーンケアの会、聞き書きカフェ、地域交流など

○その他

- ・日本財団「地域づくり事業3年目」・・・6/30迄 ※震災対応の為実施期間延長を申請
- ・日本財団「令和6年度能登半島地震に関わる支援活動」・・・1/1~6/30



Information

がついているイベントは、開催場所は「コミュニティスペースとんとんひろば」(小松市小馬出町35-1)となります。

「女性のための暮らしの保健室」

【女性のための暮らしの保健室】暮らしの中のさまざまなお困り事についてご相談頂けます。

平日(祝日を除く) 10:00~16:00 ※要予約

【おなかの保健室】排泄についてのお困り事をご相談頂けます。

月曜日(祝日を除く) 10:00~16:00 ※要予約

【とんとんカフェ】防災教室、おさがり交換会、絵手紙、月いちカレー、おむすびフェスなどちょっとしたミニイベントの日もあります。詳細はカレンダーで!

平日(祝日を除く) 10:30~15:00

※木曜日のみ 13:00~15:00

材料費・飲食代あり
100円~300円

相談料
無料



「認知症ケアコミュニティマイスター養成講座」一般公開講座

①8月11日(日)「気持ちよく出すことを叶える排泄ケア①」講師:榊原千秋氏

②9月14日(土)「認知症と脳科学」講師:小松市民病院 病院長 新多寿氏

③9月14日(土)「認知症の本人とともに暮らしやすい地域をつくろう」

講師:慶應義塾大学大学院 健康マネジメント研究科教授 堀田聡子氏

④10月19日(土)「気持ちよく出すことを叶える排泄ケア②」講師:榊原千秋氏

【参加費】小松市民:無料、市外の方:1講座 3,000円 【定員】15名



「聞き書きカフェ」

聞き書きは、その方が歩まれてきた人生を語って頂き、その方の語り口調で書き起こして一冊の冊子に仕上げ、プレゼントする活動です。基礎から楽しく学べます。一緒に学びませんか?

日時:偶数月第1土曜日 10:00~12:00(8/3・10/5・12/7・2/1)

講師:日本聞き書き学校 聞き書き講師 天野良平先生 参加費:1,000円



各イベントのお申込みは・・・

Fax:0761-48-4977 メール:tonton@sorabuta.com

令和6年度年会費の継続及びご寄附をお願い致します!

NPO法人ホームホスピスこまつは、認定NPO法人の申請を行います。手続きにしばらく時間がかかるそうですが、完了しましたらご案内させて頂きます。

尚、NPO活動の一層の充実を図るために皆さまのご寄附をよろしくお願い致します。

●新規会員を募集しております!

【年会費】会員:10,000円 賛助個人会員:3,000円 賛助法人会員:30,000円

●既に会員の方は令和6年度年会費の納入をお願い致します。



入会お申込み ご寄付お申込み

年会費・ご寄附の振込先

北國銀行小松支店(普) 56600 トクヒ.ホームホスピスこまつ